

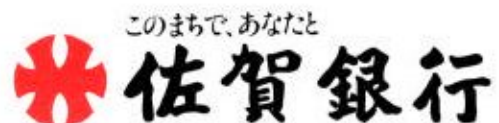
さぎん 会社説明会

泥くさくても誠実に

～「さぎんさん」、「佐賀銀行さん」と「さん付け」で呼んでいただける銀行をめざして～

平成22年11月

※本編は平成22年6月に開催いたしました会社説明会の資料の一部について
計数に関する部分を平成22年9月期の計数に置き換えたものです。



目次

1. 平成22年度中間期損益の状況	…	3
2. 平成22年度中間期末資産・負債・純資産の状況	…	4
3. 不良債権比率の推移	…	5
4. 不良債権(金融再生法開示債権)	…	6
5. 繰延税金資産	…	7
6. 自己資本比率・Tier I 比率の推移	…	8
7. 有価証券の状況	…	9
8. 役務取引等利益の状況	…	10

1. 平成22年度中間期損益の状況

平成22年度中間期の貸倒引当金は取崩のため特別利益計上となるが、前年度との比較のため、この表では臨時損益等に計上している。

番号	項 目	平成21年度中間期	平成22年度中間期	備 考	
				前年比	
1	業務粗利益 { (除く債券5勘定戻) 3+11+14 (含む ") 3+11+14+15	16,183	16,140	△ 43	
2		16,676	17,824	+1,148	
3	資金利益 4-8	14,407	14,316	△ 91	
4	資金運用収益 5+6+7	16,291	15,428	△ 863	
5	貸出金利息	12,798	12,011	△ 787	△ 6.1% { 貸出金平残 △ 0.4% 貸出金利回り △ 5.7%
6	有価証券利息配当金	3,386	3,278	△ 108	△ 3.1% { 有価証券平残 △ 0.0% 有価証券利回り △ 3.1%
7	その他	106	138	+32	
8	資金調達費用 9+10	1,883	1,111	△ 772	
9	預金等利息	1,651	940	△ 711	
10	その他	232	171	△ 61	
11	役務取引等利益 12-13	1,561	1,528	△ 33	{ 投資信託関係手数料 +57 年金保険関係手数料 +45
12	役務取引等収益	3,110	3,109	△ 1	
13	" 費用	1,549	1,580	+31	
14	その他の業務利益(除く債券5勘定戻)	215	294	+79	
15	債券5勘定戻	492	1,684	+1,192	
16	経費	11,786	12,452	+666	人件費 +272 物件費 +392
17	コア業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、除く債券5勘定戻) 1-16	4,397	3,687	△ 710	
18	修正コア業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、含む債券5勘定戻) 2-16	4,889	5,371	+482	
19	クレジットコスト 20+21+22	1,902	53	△ 1,849	
20	一般貸倒引当金繰入額	1,818	△ 264	△ 2,082	
21	個別貸倒引当金繰入額	△ 498	48	+546	
22	その他	583	268	△ 315	
23	その他の臨時損益	535	△ 217	△ 752	平成21年度中間期は株式売却益有り
24	経常利益 18-19+23	3,522	5,100	+1,578	
25	特別損益	△ 379	△ 2,043	△ 1,664	平成22年度中間期減損損失 1,924
26	税引前当期純利益 24+25	3,142	3,057	△ 85	
27	法人税等・法人税等調整額	999	983	△ 16	
28	当期純利益 26-27	2,142	2,074	△ 68	

平成22年度について、正規の損益計算書では、
 番号20の △264
 番号21の 48
 計 △216
 が番号25の特別損益に計上され、番号24の経常利益が
 5,100 - 216 = 4,885
 番号25の特別利益が
 △2,043 + 216 = △1,827
 となっている。

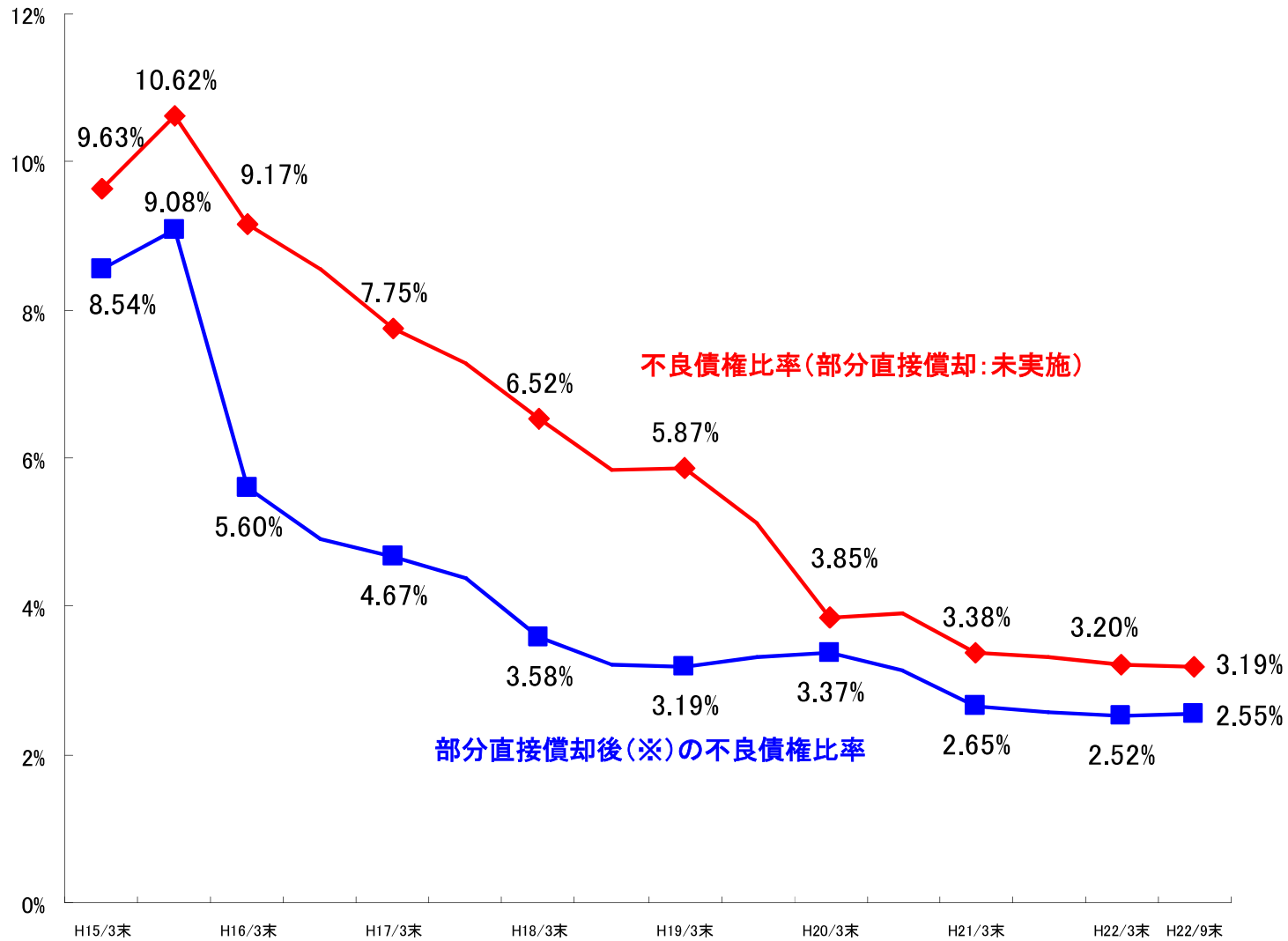
※単位は百万円、百万円未満は切り捨てて表示しております。

2. 平成22年度中間期末資産・負債・純資産の状況

番号	項 目	平成21年9月末	平成22年9月末	備 考	
				前年比	
	(資産の部)				
1	現金預け金、コールローン 買入金銭債権、特定取引資産 金銭の信託、短期社債	182,740	194,065	+11,325	国内債券 △ 20,904 (除く 短期社債) 株式 △ 4,228 (簿価ベース △ 497) 投資信託 +13,323 ハルク等不良債権処理 △9,070 うち未収金(有価証券関係等) +30,192
2	有価証券(除く短期社債)	546,676	536,047	△ 10,629	
3	貸 出 金	1,195,373	1,199,483	+4,110	
4	外国為替・その他資産	11,523	41,182	+29,659	
5	有形・無形固定資産	32,808	30,047	△ 2,761	
6	繰延税金資産	11,912	8,779	△ 3,133	
7	支払承諾見返	15,920	14,257	△ 1,663	
8	貸倒引当金	△ 23,118	△ 19,470	+3,648	
9	合 計	1,973,835	2,004,393	+30,558	
	(負債の部)				
10	預 金	1,769,555	1,796,349	+26,794	(注1)うち劣後特約付借入金 20,500 うち仮受金(決済資金等) +12,873
11	譲渡性預金	49,405	37,645	△ 11,760	
12	コールマネー・借入金	21,668	(注1) 22,241	+573	
13	外国為替・その他負債	7,860	22,932	+15,072	
14	賞与引当金・退職給与引当金	12,580	12,853	+273	
15	役員退職慰労引当金	584	394	△ 190	
16	睡眠預金払戻損失引当金	113	115	+2	
17	再評価に係る繰延税金負債	6,442	5,644	△ 798	
18	支払承諾	15,920	14,257	△ 1,663	
19	合 計	1,884,133	1,912,434	+28,301	
20	純資産の部合計	89,701	91,958	+2,257	
21	負債及び純資産の部合計	1,973,835	2,004,393	+30,558	

※単位は百万円、百万円未満は切り捨てて表示しております。

3. 不良債権比率の推移

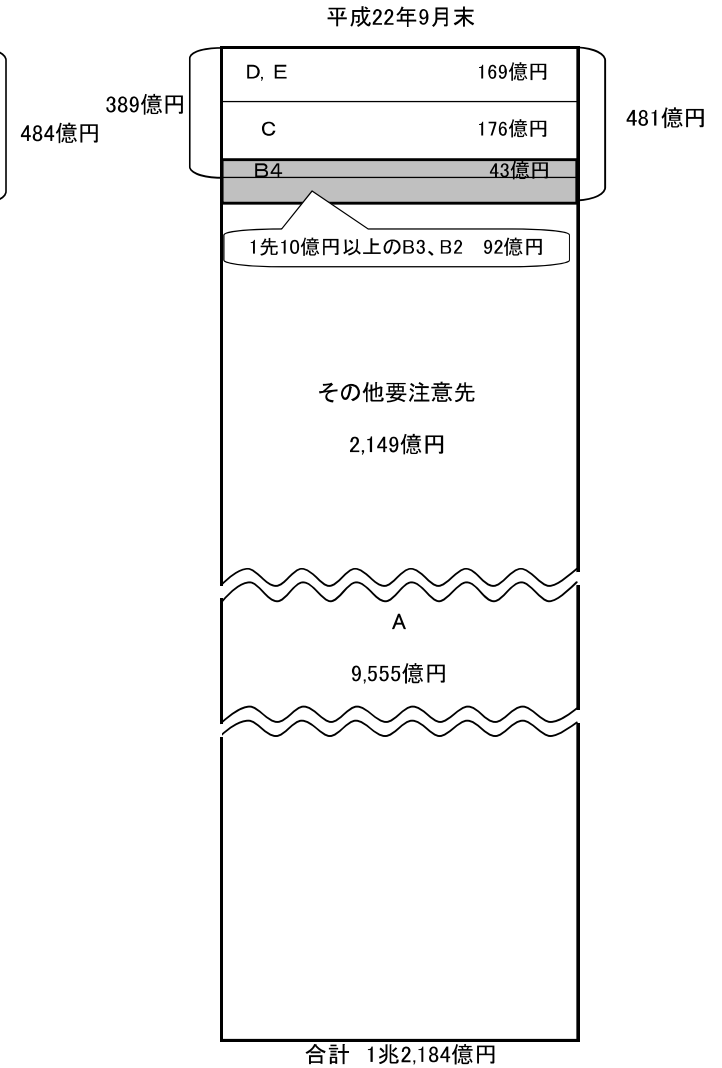
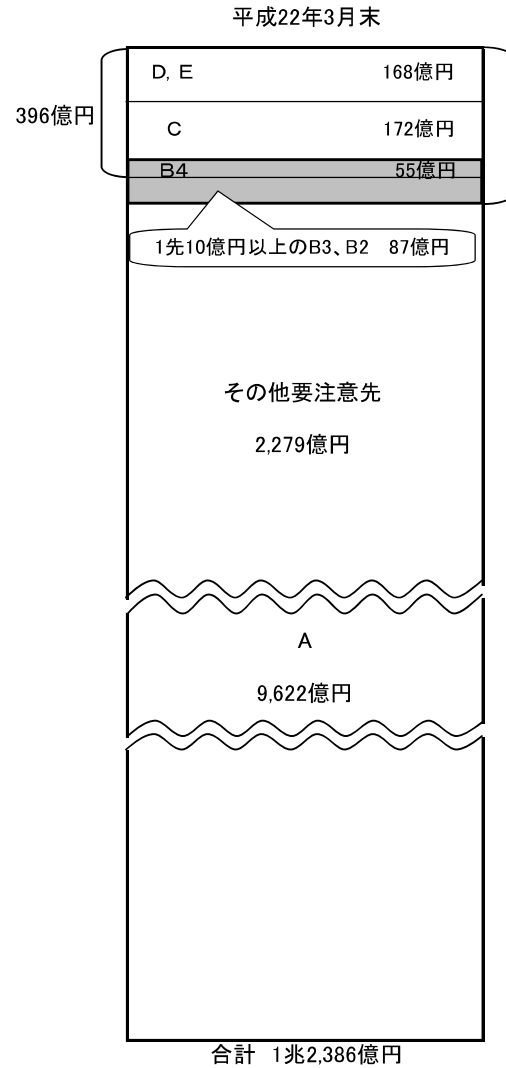


※部分直接償却とは

自己査定により回収不可能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

※当行は「部分直接償却」を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上している。

4. 不良債権(金融再生法開示債権)



※億円未満は切り捨てて表示しております。

5. 繰延税金資産

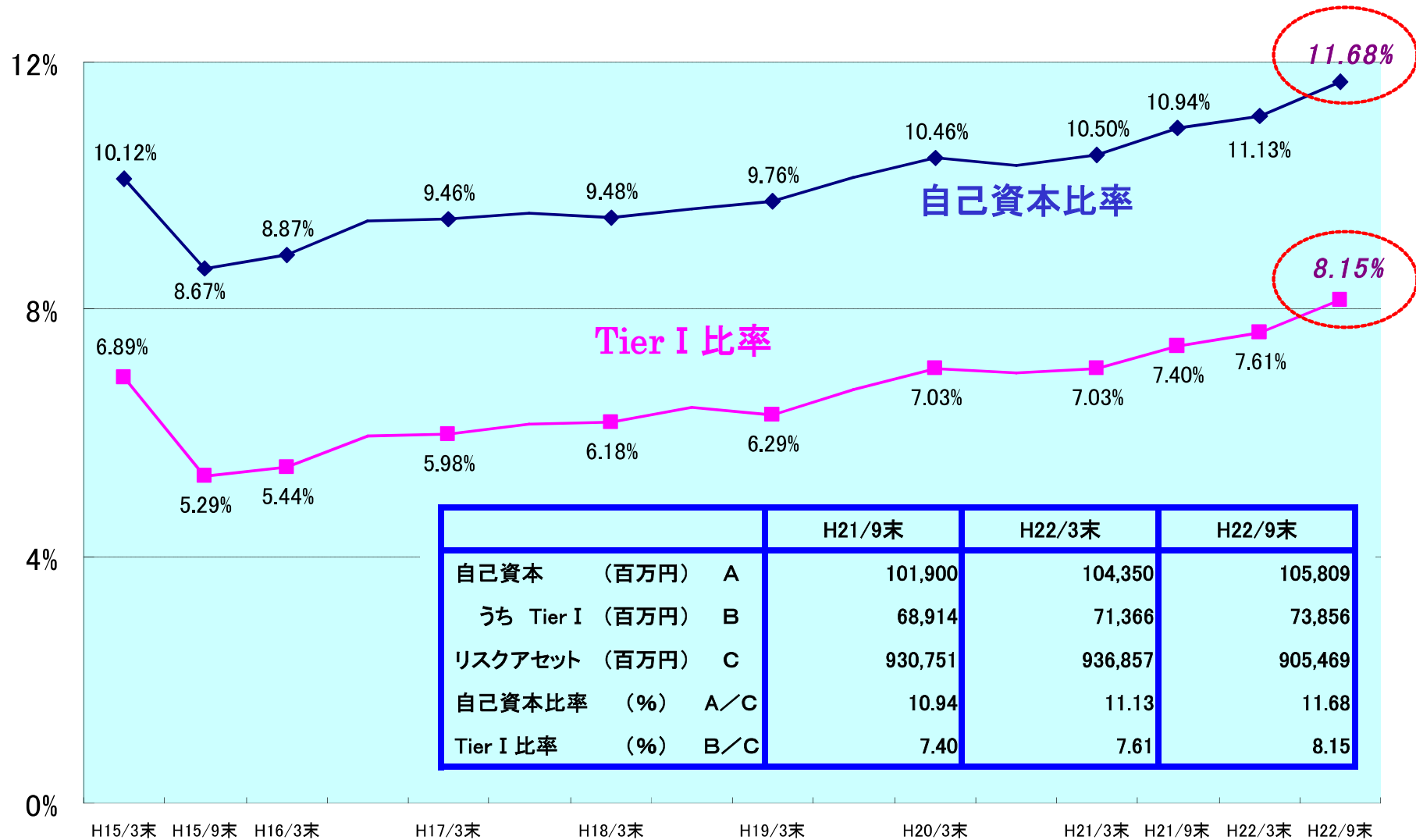
H15/9末 (過去のピーク)	繰延税金資産(B) 29,872百万円		評価性引当額 8,738百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 27,288百万円	繰延税金負債 2,583百万円	
H20/3末	繰延税金資産(B) 19,873百万円		評価性引当額 5,564百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 13,873百万円	繰延税金負債 5,999百万円	
H21/3末	繰延税金資産(B) 21,018百万円		評価性引当額 4,984百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 16,307百万円	繰延税金負債 4,710百万円	
H22/3末	繰延税金資産(B) 17,553百万円		評価性引当額 5,091百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 9,003百万円	繰延税金負債 8,549百万円	
H22/9末	繰延税金資産(B) 15,827百万円		評価性引当額 5,670百万円
	B/S計上繰延税金資産(A) 8,779百万円	繰延税金負債 7,048百万円	

☆Tier I に占める繰延税金資産の割合

	H15/9末	H19/3末	H20/3末	H21/3末	H22/3末	H22/9末
Tier I 中(A)の比率	56.25%	13.79%	20.32%	24.24%	12.61%	11.88%
Tier I 中(B)の比率	61.58%	28.63%	29.10%	31.24%	24.59%	21.43%

過去のピーク

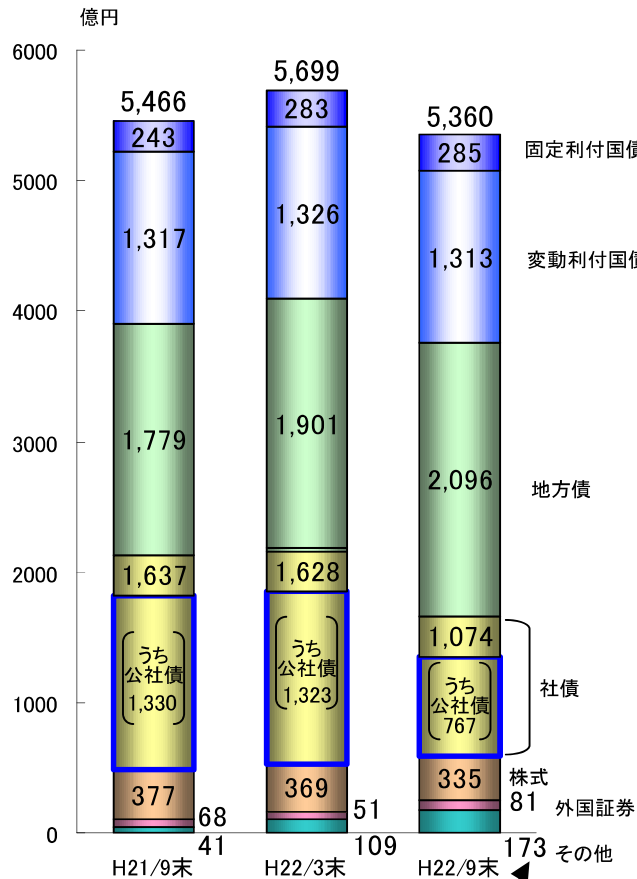
6. 自己資本比率・Tier I 比率 の推移



※「H18/3末」までは旧基準、「H19/3末」以降は新基準にて算出。
 ※新基準における信用リスクについては「標準的手法」、オペレーショナルリスクについては「基礎的手法」を採用。

7. 有価証券の状況

1. 有価証券残高(BS計上額)



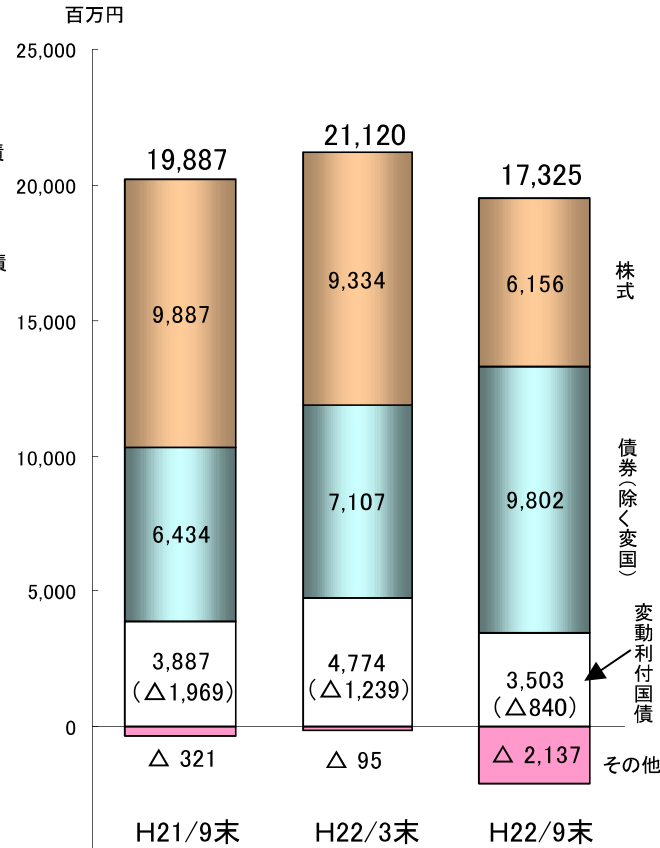
「その他」の内訳

REIT 10
その他の投資信託 154
 投資事業組合 8

→ うち「117」は金利リスクヘッジのための債券ベア型投信

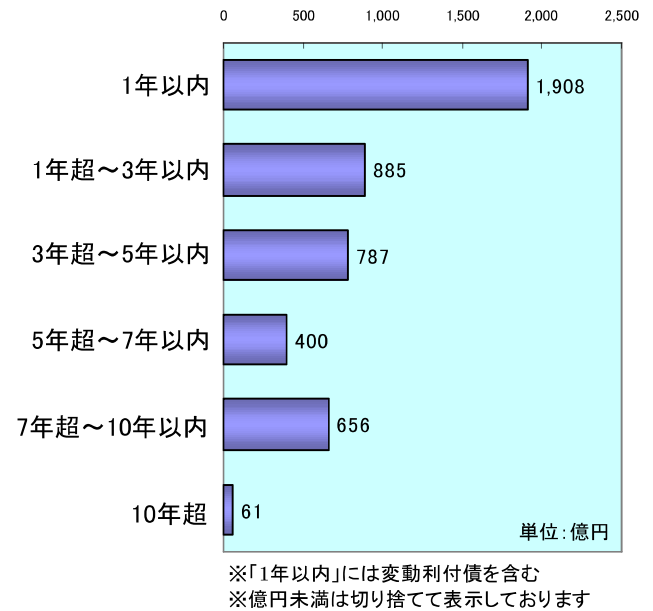
※億円未満は切り捨てて表示しております。

2. 「その他有価証券」の評価損益

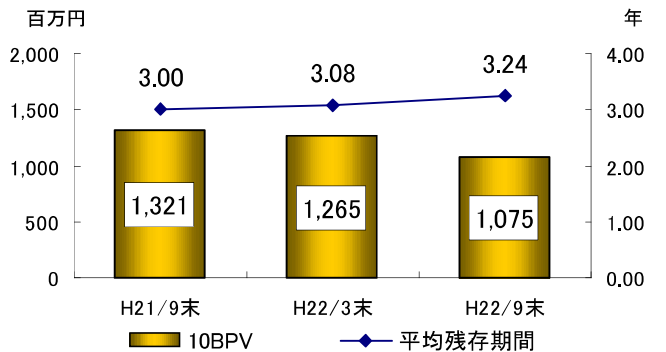


※百万円未満は切り捨てて表示しております。
 ※変動利付国債は理論価格にて評価、ただし一部銘柄は市場価格にて評価しております。市場価格による評価は()内に表示。

3. 円建債券の残存期間別残高(H22/9末)

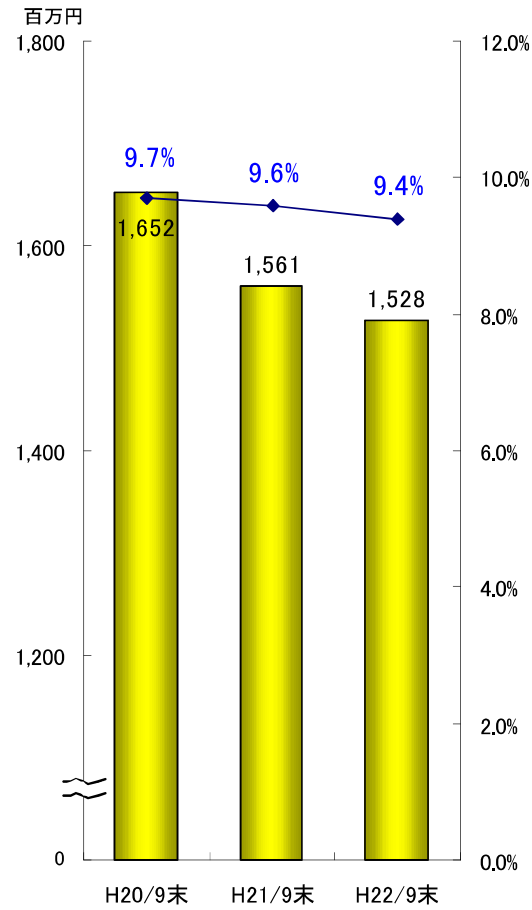


4. 円建債券の平均残存期間と10BPV



8. 役務取引等利益の状況

1. 役務取引等利益の推移

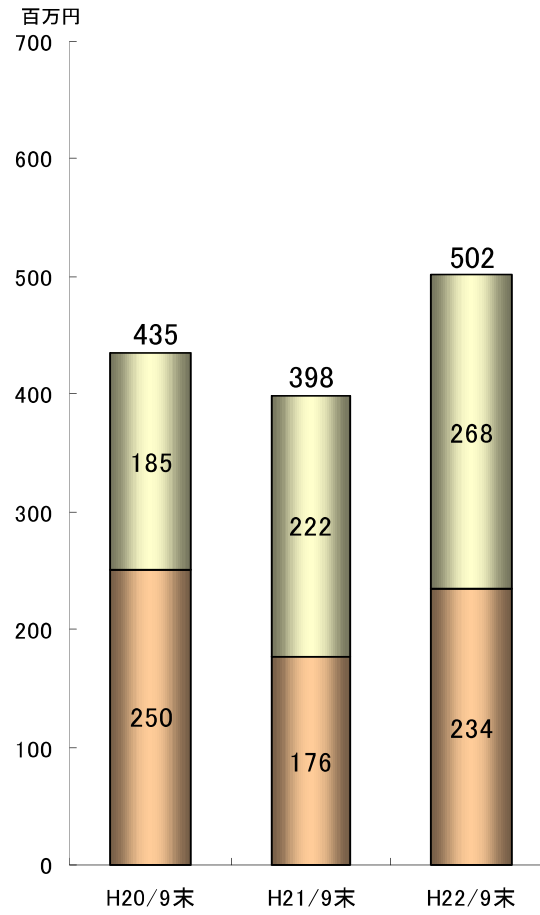


■ 役務取引等利益 ◆ 役務取引比率

※役務取引比率=役務取引等利益/コア業務粗利益

※百万円未満は切り捨てて表示しております

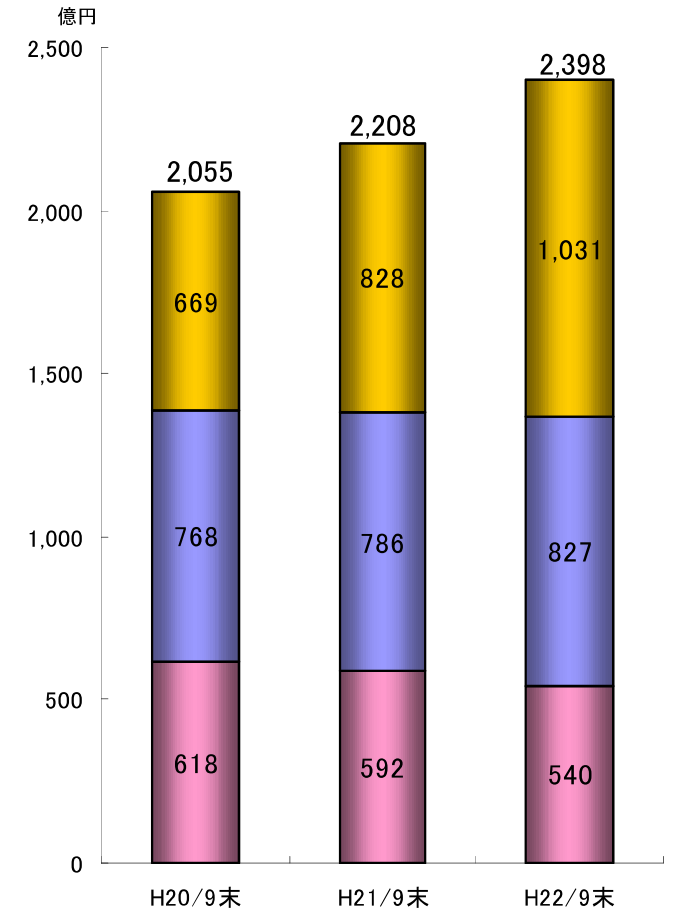
2. 投資信託・年金保険関係手数料



■ 投資信託 ■ 年金保険

※百万円未満は切り捨てて表示しております

3. 個人預かり資産残高の推移



■ 公共債 ■ 投資信託 ■ 年金保険

※億円未満は切り捨てて表示しております

【お問い合わせ先】

株式会社 佐賀銀行
総合企画部
担当 森田、山崎

TEL 0952-25-4553

本資料は当行の財務状況に関する情報の提供を目的としたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。